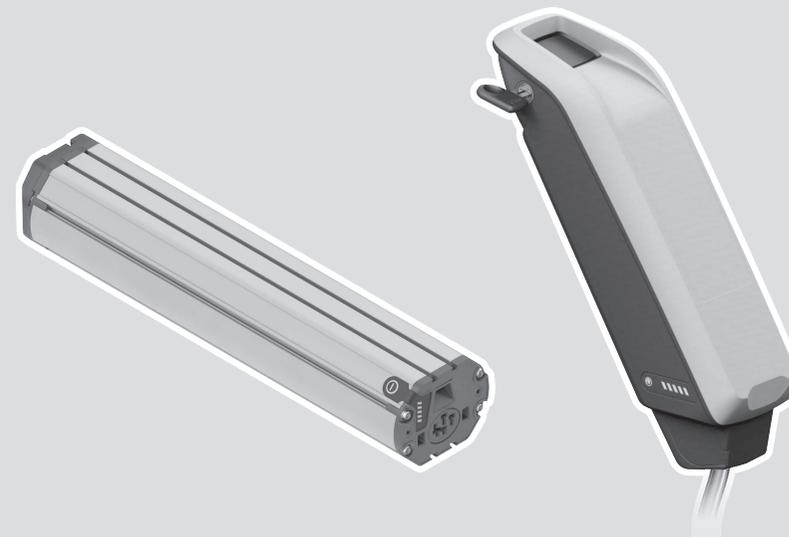


# PowerPack 300 | 400 | 500 | PowerTube 400 | 500 | 625

BBS242 | BBS266 | BBS276 | BBP285 | BBP286 | BBP287 | BBP288 |  
BBP295 | BBP296



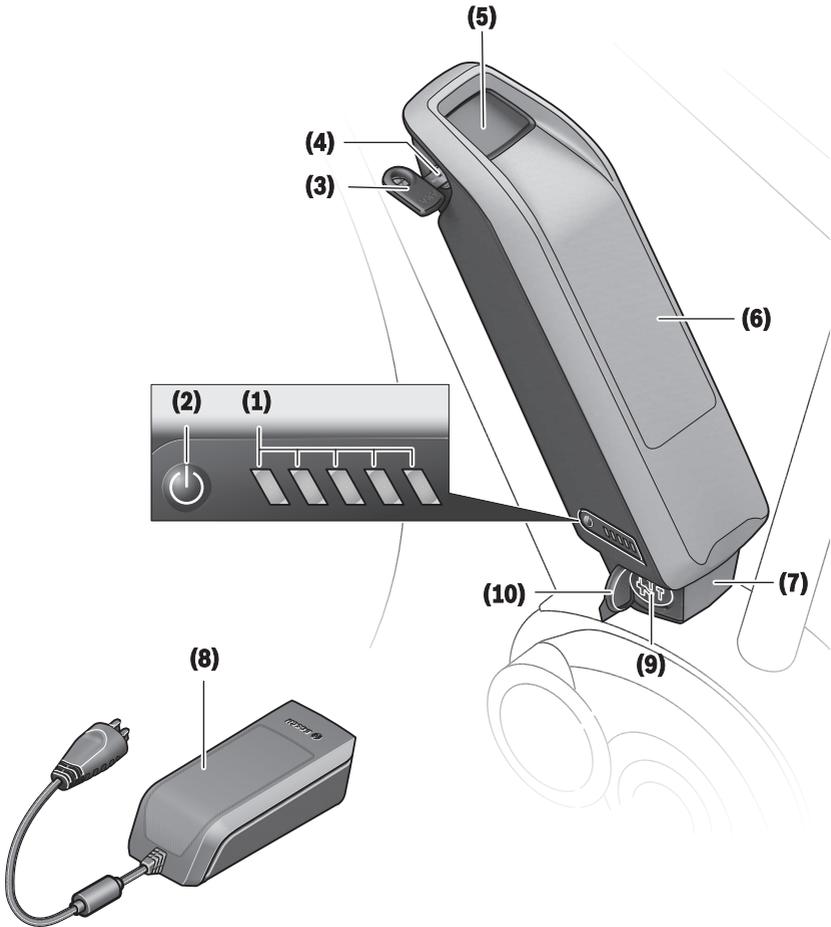
**Robert Bosch GmbH**  
72757 Reutlingen  
Germany

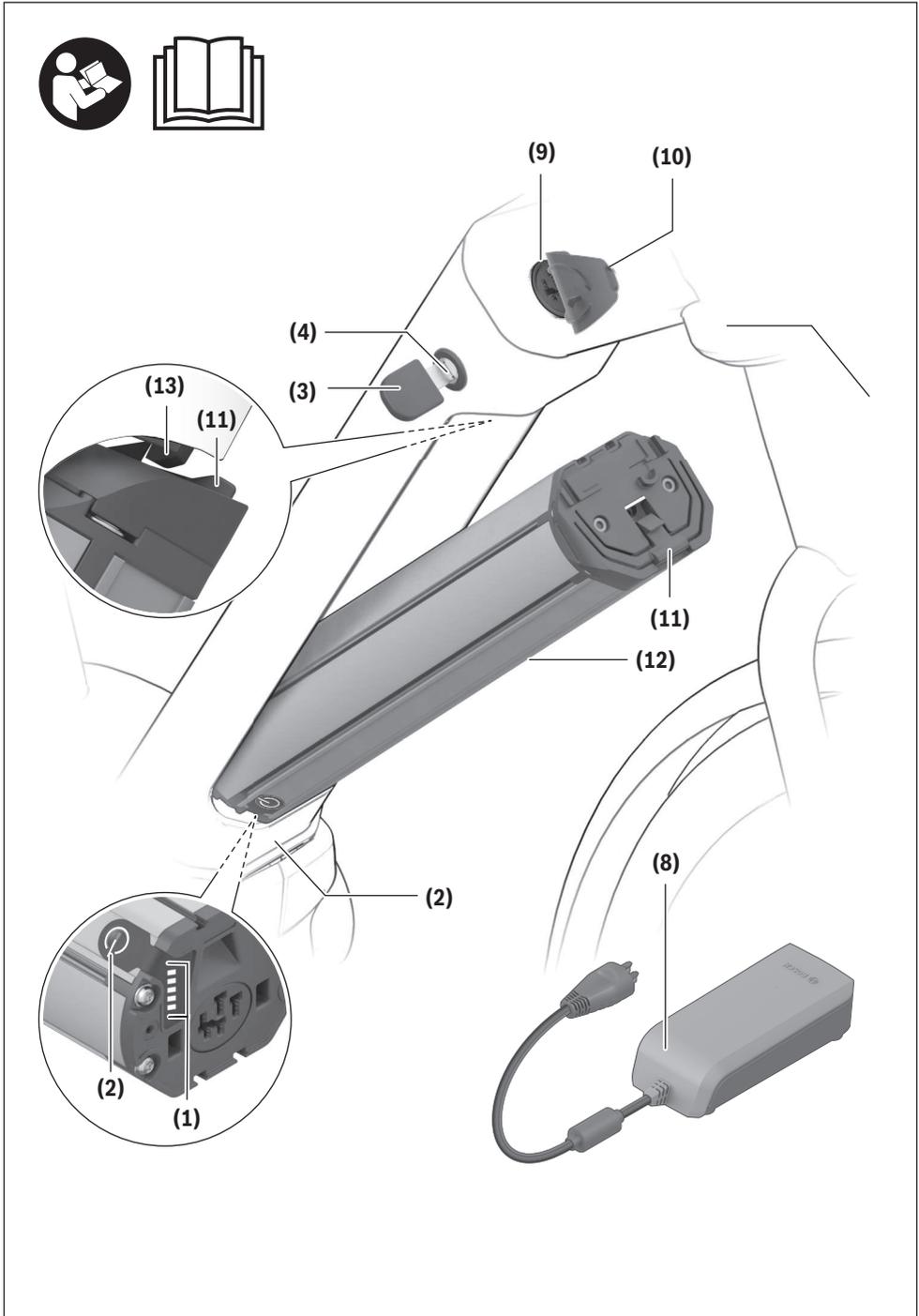
[www.bosch-ebike.com](http://www.bosch-ebike.com)

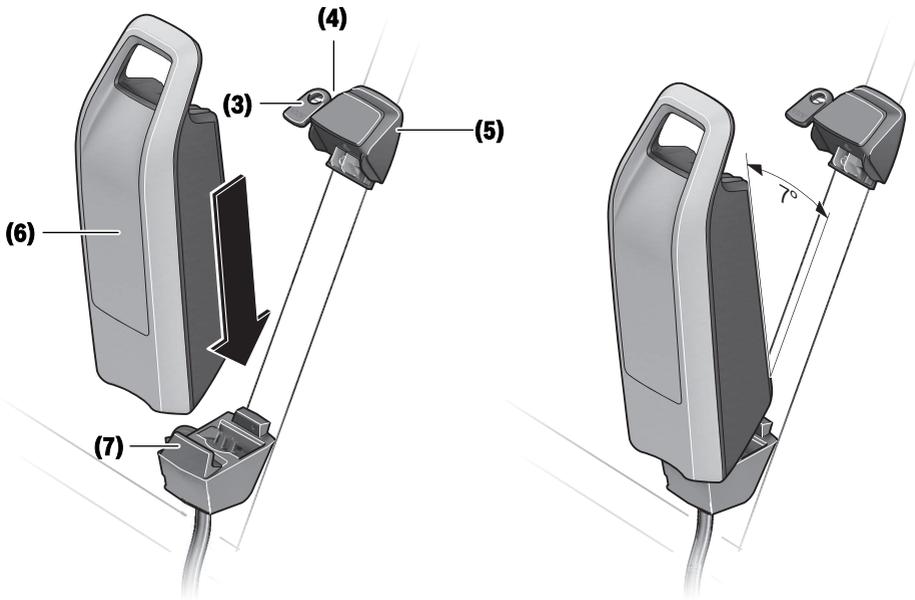
0 275 007 XPX (2023.04) T / 12 JA

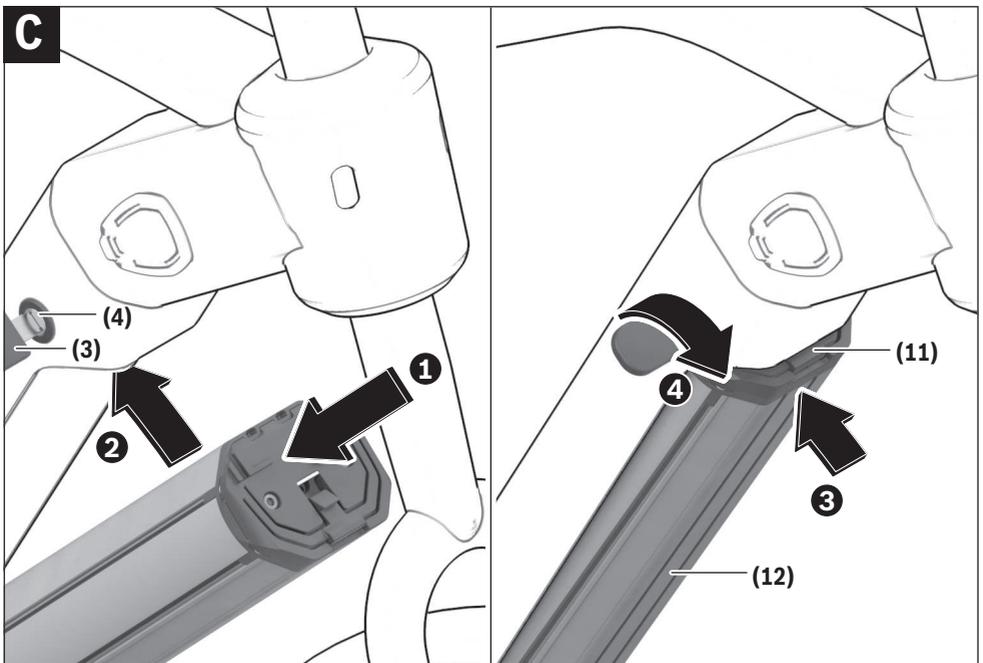
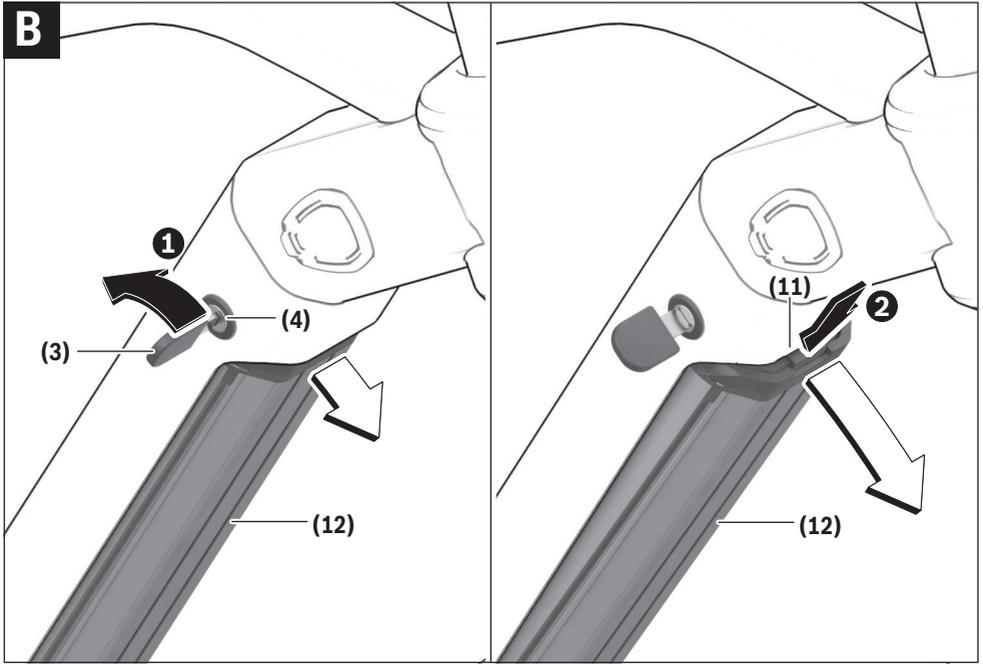
ja 取扱説明書







**A**





## 安全上の注意事項



安全上の注意事項と指示にすべて目を通してください。安全上の注意事項と指示を守らないと、感電、火災また

は/および重傷を招くことがありますのでご注意ください。

リチウムイオンバッテリーセルの内容物は、一定の条件下で発煙、発火する可能性があります。取り扱いに当たっては、この取扱説明書の指示を守ってください。

すべての安全上の注意事項と指示をしっかりと守ってください。

本取扱説明書で使用されている用語「電動アシスト自転車用バッテリー」は、ボッシュ純正の電動アシスト自転車用バッテリーのことを指しています。

▶ お使いの電動アシスト自転車の取扱説明書に記載されている安全上の注意事項と指示にすべて目を通し、必ず順守してください。

▶ 電動アシスト自転車で作業したり（点検、修理、組み立て、保守、チェーン調整など）、車や飛行機で運んだり、保管する前に電動アシスト自転車から電動アシスト自転車用バッテリーを取り外してください。電動アシスト自転車が悪く動作してしまうと、けがをするおそれがあります。

▶ 電動アシスト自転車用バッテリーを分解しないでください。ショートするおそれがあります。電動アシスト自転車用バッテリーを分解した場合、一切の保証が無効になります。

▶ （日光を長く当てないようするなどして）熱や火から電動アシスト自転車用バッテリーを保護し、水が浸入しないようにしてください。高温になるものや燃えやすいものの近くで電動アシスト自転車用バッテリーを使用/保管しないでください。これを守らないと爆発につながるおそれがあります。

▶ 端子のショートにつながるかかかないクリップ、硬貨、鍵、釘、ネジやその他の小さな金属製のものに、使用していない電動アシスト自転車用バッテリーを近づけないでください。端子のショートは火災につながるおそれがあります。ユーザーの不意による端子のショートが原因で起きた損害に関し、ボッシュは一切の責任を負いません。

▶ 機械的な負荷や強い熱衝撃がかからないようにしてください。バッテリーセルが損傷し、可燃性のある内容物が漏れ出る場合があります。

▶ 充電器と電動アシスト自転車用バッテリーを可燃物の近くに置かないでください。電動アシスト自転車用バッテリーの充電は、周囲に燃えるものがない、乾燥した場所で行ってください。充電中の発熱のため、火災が発生するおそれがあります。

▶ 電動アシスト自転車用バッテリーを充電したまま放置しないでください。

▶ 誤って使用すると、電動アシスト自転車用バッテリーから液体が漏れ出るおそれがあります。その液体に決して触れないでください。触れてしまった場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。液体が目に入った場合には、すぐに医師の診断を受けてください。漏れ出た液体が皮膚に触れると、刺激を受けたり、やけどにつながるおそれがあります。

▶ 電動アシスト自転車用バッテリーに機械的衝撃を加えないでください。電動アシスト自転車用バッテリーが損傷するおそれがあります。

▶ 電動アシスト自転車用バッテリーが損傷していた場合や、電動アシスト自転車用バッテリーを不適切に使用した場合、煙が発生する可能性があります。その場合には新鮮な空気を取り入れ、不快感がある場合には医師の診断を受けてください。煙が気道を刺激する可能性があります。

▶ 電動アシスト自転車用バッテリーの充電には必ずボッシュの純正充電器を使用してください。ボッシュの純正品以外の充電器を使用すると、火災の危険が生じるおそれがあります。

▶ 電動アシスト自転車用バッテリーは必ず、ボッシュ純正の電動アシスト自転車システムを搭載した電動アシスト自転車で使用してください。その場合にも、電動アシスト自転車用バッテリーは危険な過負荷から保護されます。

▶ お客様がお買い求めになられた電動アシスト自転車のメーカーが指定するボッシュ純正の電動アシスト自転車用バッテリーを必ずご使用ください。それ以外の電動アシスト自転車用バッテリーを使用すると、けがや火災につながるおそれがあります。認定品以外の電動アシスト自転車用バッテリーを使用した場合、ボッシュは一切責任を負いません。また、保証も適用されません。

▶ 電動アシスト自転車用バッテリーはおお客様の手の届かない場所に保管してください。

お客様の安全、そして弊社の製品の安全は、私たちにあって非常に重要です。弊社の電動アシスト自転車用バッテリーは、最新の技術を用いて開発・製造されたリチウムイオンバッテリーです。私たちは、関係する安全規格を全て達成し、項目によってはそれを上回っています。充電された状態のリチウムイオンバッテリーには多量のエネルギーが含まれています。不具合が発生した場合（外見からは分からないことがあります）、非常にまれなケースですが、不利な条件が重なると、リチウムイオンバッテリーが発火することがあります。

## データの保護について

電動アシスト自転車を **Bosch Diagnostic Tool** に接続したり、電動アシスト自転車用コンポーネントを交換すると、電動アシスト自転車に関する技術情報（メーカー、モデル、自転車用ID、設定デー

タなど)と電動アシスト自転車の使用に関する情報(総走行時間、エネルギー消費量、温度など)がBosch eBike Systems (Robert Bosch GmbH)に送られ、サービスケースの場合にはお客様のリクエストの処理、さらに製品の改善のために役立てられます。データ処理の詳細については[www.bosch-ebike.com/privacy-full](http://www.bosch-ebike.com/privacy-full)を参照してください。

## 製品と仕様について

### 用途

ボッシュの電動アシスト自転車用バッテリーは、ドライブユニットに電力を供給するためにのみ使用することができ、他の用途には使用できません。

### 各部の名称

記載のコンポーネントの番号は、本書冒頭のページにある構成図の番号に対応しています。

以下の図は、電動アシスト自転車用バッテリーとそのホルダー以外の部品はすべて略図で示したも

ので、ご使用になられている電動アシスト自転車のものとは若干異なる可能性があります。

本書に記載された機能のほか、不具合の修正や機能の変更のためにソフトウェアが更新される場合があります。

- (1) 動作/充電レベルインジケータ
- (2) ON/OFFスイッチ
- (3) バッテリー用ロックのキー
- (4) バッテリー用ロック
- (5) 標準バッテリーの上部ホルダー
- (6) 標準バッテリー
- (7) 標準バッテリーの下部ホルダー
- (8) 充電器
- (9) 充電プラグ用差込口
- (10) 充電プラグ用差込口のカバー
- (11) PowerTubeバッテリー保持装置
- (12) PowerTubeバッテリー
- (13) PowerTubeバッテリー用ロックフック

### テクニカルデータ

リチウムイオンバッテリー		PowerPack 300	PowerPack 400	PowerPack 500
製品コード		BBS242 <sup>A)</sup>	BBS266	BBS276
定格電圧	DC xxV	36	36	36
定格容量	Ah	8.2	11	13.4
エネルギー	Wh	300	400	500
使用温度範囲	°C	-5 ~ +40	-5 ~ +40	-5 ~ +40
保管温度範囲	°C	+10 ~ +40	+10 ~ +40	+10 ~ +40
充電可能温度範囲	°C	0 ~ +40	0 ~ +40	0 ~ +40
重量、約	kg	2.5	2.5	2.6
保護クラス		IP55	IP55	IP55

A) 電動アシスト自転車用バッテリー2個を使用するシステムで、他の電動アシスト自転車用バッテリーと組み合わせた使用は不可

リチウムイオンバッテリー		PowerTube 400	PowerTube 500	PowerTube 625
製品コード		BBP287 横型 <sup>A)</sup> BBP288 縦型 <sup>A)</sup>	BBP285 横型 BBP286 縦型	BBP295 横型 BBP296 縦型
定格電圧	DC xxV	36	36	36
定格容量	Ah	11	13.4	16.7
エネルギー	Wh	400	500	625
使用温度範囲	°C	-5 ~ +40	-5 ~ +40	-5 ~ +40
保管温度範囲	°C	+10 ~ +40	+10 ~ +40	+10 ~ +40
充電可能温度範囲	°C	0 ~ +40	0 ~ +40	0 ~ +40
重量、約	kg	2.9	2.9	3.5
保護クラス		IP55	IP55	IP55

A) 電動アシスト自転車用バッテリー2個を使用するシステムで、他の電動アシスト自転車用バッテリーと組み合わせた使用は不可

## 使い方

- ▶ **電動アシスト自転車用バッテリーは必ず清潔な場所に置いてください。** 充電プラグ用差込口と端子が砂や土などで汚れないようにしてください。

### 初めて使用する前の電動アシスト自転車用バッテリーの点検

初めて充電する前、またはお手元の電動アシスト自転車に初めて取り付けて使用する前に、電動アシスト自転車用バッテリーを確認してください。ON/OFFスイッチ**(2)**を押し、電動アシスト自転車用バッテリーのスイッチをオンにします。残量表示**(1)**のLEDがまったく点灯しない場合は、電動アシスト自転車用バッテリーが故障している可能性があります。

残量表示**(1)**のLEDが、少なくとも1個は点灯するものの、全部は点灯しないという場合には、初めて使用する前に電動アシスト自転車用バッテリーを満充電してください。

- ▶ **損傷した電動アシスト自転車用バッテリーを充電/使用しないでください。** 自転車を購入した販売店に連絡してください。

### 電動アシスト自転車用バッテリーの充電

- ▶ **ボッシュの電動アシスト自転車用バッテリーは、ボッシュの純正電動アシスト自転車用充電器で必ず充電してください。**

**注意事項：**電動アシスト自転車用バッテリーは仮充電した状態で納入されますが、電動アシスト自転車用バッテリーの出力をフルに引き出すために、初回のご使用前に充電器でバッテリーを満充電してください。

電動アシスト自転車用バッテリーを充電する前に、充電器の取扱説明書をよく読み、その指示を守ってください。

電動アシスト自転車用バッテリーは、現在の充電レベルに関係なく、いつでも充電できます。充電プロセス中に充電を中断しても、電動アシスト自転車用バッテリーが損傷することはありません。電動アシスト自転車用バッテリーには温度モニターが付属しており、温度が**0 °C**以上、**40 °C**以下のときにのみ充電が行われます。



電動アシスト自転車用バッテリーが充電適温度範囲外にあるときは、残量表示**(1)**のLEDが3個点滅します。電動アシスト自転車用バッテリーを充電器から遮断し、周囲の温度環境に慣らしてください。

電動アシスト自転車用バッテリーが充電に適した温度になったことを確認してから、バッテリーを再び充電器につないでください。

### 電動アシスト自転車外側の残量表示

残量表示**(1)**にはLEDが5個あり、電動アシスト自転車用バッテリーをオンにすると、その充電状態がこれによって示されます。

LEDはそれぞれ約20%の容量を表しています。電動アシスト自転車用バッテリーが満充電状態になると、5個のLEDがすべて点灯します。

オンにした電動アシスト自転車用バッテリーの残量は、サイクルコンピューターのディスプレイにも表示されます。これについては、ドライブユニットとサイクルコンピューターの取扱説明書を読み、その指示に従ってください。

電動アシスト自転車用バッテリーの残り容量が10%を下回ると、最後のLEDの点灯が点滅に変わります。

電動アシスト自転車用バッテリーの残り容量が5%を切ると、電動アシスト自転車用バッテリーの残量表示**(1)**のLEDがすべて消えますが、サイクルコンピューターの表示機能は働きます。

充電終了後に電動アシスト自転車用バッテリーを充電器から取り外し、充電器の電源を外します。

### 電動アシスト自転車用バッテリーの脱着

- ▶ **電動アシスト自転車用バッテリーをホルダーに脱着するときは、必ず電動アシスト自転車用バッテリーと電動アシスト自転車の両方をオフにしてください。**
- ▶ **電動アシスト自転車用バッテリーを装着したら、正しい向きでしっかり固定されていることを確認してください。**

#### 標準バッテリーの脱着（図Aを参照）

バッテリーを装着するには、キー**(3)**をロック**(4)**に差し込み、ロックを開錠する必要があります。

**標準バッテリー(6)**を装着するには、電動アシスト自転車の下部ホルダー**(7)**の接触面とバッテリーの接続部を噛み合わせます（バッテリーは電動アシスト自転車のフレームに対し、最大7°まで傾けることができます）。上部ホルダー**(5)**内で停止位置に達するまで、バッテリーを動かします。達すると、カチッと噛み合う音がはっきり聞こえます。

電動アシスト自転車用バッテリーを装着した後は必ずロック**(4)**を施錠してください。これにより、何かがはずみでロックが開き、電動アシスト自転車用バッテリーがホルダーから脱落するのを防ぐことができます。

施錠後は、必ずロック**(4)**からカギ**(3)**を抜き取ってください。それにより、カギの落下による紛失や、電動アシスト自転車停車中に第三者によって電動アシスト自転車用バッテリーが持ち去られるのを防ぐことができます。

**標準バッテリー(6)を取り出すには、**バッテリーのスイッチをオフにし、カギ**(3)**でロックを開錠します。電動アシスト自転車用バッテリーを傾けて上部ホルダー**(5)**から外してから、下部ホルダー**(7)**から引き抜きます。

## PowerTubeバッテリー (Pivot) の取り出し (図Bを参照)

- PowerTubeバッテリー(12)を取り出すには、バッテリー用ロック(4)をカギ(3)で開錠します。するとバッテリーはロック解除され、保持装置(11)内に落下します。

**注意事項：**電動アシスト自転車用バッテリーを取り出す際、必ず手でバッテリーを支えてください。

- バッテリーをしっかり支えた状態で保持装置(11)を上から押すと、バッテリーは完全にロック解除され、作業者の手の中に収まります。それからバッテリーをフレームから抜き取ってください。

**注意事項：**構造上の違いから、バッテリーの脱着方法がこの説明と異なる可能性があります。そのため、電動アシスト自転車メーカーの取扱説明書をよくお読みください。

## PowerTubeバッテリー (Pivot) の装着 (図Cを参照)

バッテリーを装着するには、カギ(3)をバッテリー用ロック(4)に差し込み、ロックを開錠する必要があります。

- PowerTubeバッテリー(12)を装着するには、フレームの下部ホルダーの接触面とバッテリーの接続部を噛み合わせます。
- バッテリーを上方に、保持装置(11)によって保持されるまで押し込みます。
- カギでバッテリー用ロックを開錠してから、バッテリーを上方に、カチッと噛み合う音がはっきり聞こえるまで押し付けます。
- バッテリーを装着した後は必ずバッテリー用ロック(4)を施錠してください。これにより、何かの拍子でバッテリー用ロックが開き、バッテリーがホルダーから脱落するのを防ぐことができます。

施錠後は、必ずバッテリー用ロック(4)からカギ(3)を抜き取ってください。それにより、カギの落下による紛失や、電動アシスト自転車停車中に第三者によって電動アシスト自転車用バッテリーが持ち去られるのを防ぐことができます。

## 操作

### 使用方法

- ▶ お客様がお買い求めになられた電動アシスト自転車のメーカーが指定するボッシュ純正の電動アシスト自転車用バッテリーを必ずご使用ください。それ以外の電動アシスト自転車用バッテリーを使用すると、けがや火災につながるおそれがあります。認定品以外の電動アシスト自転車用バッテリーを使用した場合、ボッシュは一切責任を負いません。また、保証も適用されません。

### スイッチ オン/オフ

電動アシスト自転車用バッテリーのスイッチオンは、電動アシスト自転車をオンにする手段のひとつです。これについては、ドライブユニットとサイクルコンピューターの取扱説明書を読み、その指示に従ってください。

電動アシスト自転車用バッテリーまたは電動アシスト自転車をオンする前に、ロック(4)が施錠されていることを確認してください。

電動アシスト自転車用バッテリーをオンするには、ON/OFFスイッチ(2)を押します。先が尖った物や鋭利な物を使用してスイッチを押さないでください。残量表示(1)のLEDが点灯し、現在の充電状態を示します。

**注意事項：**電動アシスト自転車用バッテリーの残量が5%を切ると、電動アシスト自転車用バッテリーの残量表示(1)のLEDはひとつも点灯しません。電動アシスト自転車がオンになったかどうかは、サイクルコンピューター/リモコンでしか確認できません。

電動アシスト自転車用バッテリーをオフにするには、ON/OFFスイッチ(2)を再度押します。すると残量表示(1)のLEDが消灯します。電動アシスト自転車もオフになります。

約10分間モーターから出力されなかったり(電動アシスト自転車が停止している場合など)、電動アシスト自転車のサイクルコンピューターやリモコンのボタンが押されなかったりした場合には、電動アシスト自転車は自動的にオフに切り替わります。

電動アシスト自転車用バッテリーは「電子セルプロテクション (ECP)」により、過放電、過充電、オーバーヒートとショートから保護されています。何らかの危険を検知すると、保護回路が働き、電動アシスト自転車用バッテリーは自動的にオフになります。



電動アシスト自転車用バッテリーの不具合が検出されると、残量表示(1)のLEDが2個点滅し始めます。その場合は、自転車を購入した販売店に連絡してください。

### 電動アシスト自転車用バッテリーの最適な取り扱い方法

電動アシスト自転車用バッテリーは正しくお手入れし、特に適温下で保管すると、寿命を延ばすことができます。

とはいえ、良好な状態で管理していても、劣化の進行とともに電動アシスト自転車用バッテリーの容量は低下します。

充電後の使用可能時間が目立って短くなったら、電動アシスト自転車用バッテリーの寿命が近づいています。それが、電動アシスト自転車用バッテリーの交換時期となります。

## 電動アシスト自転車用バッテリー保管前、保管中の充電

長期間にわたって電動アシスト自転車用バッテリーを使用しない場合（3カ月以上）、充電レベルを約30～60%（残量表示(1)のLEDが2個または3個点灯）の状態に保ってください。

6カ月が経過した頃に残量を点検してください。残量表示(1)のLEDが1個だけ点灯する場合は、充電レベルが約30～60%に回復するまで充電してください。

**注意事項：**電動アシスト自転車用バッテリーを空の状態では長時間放置すると、少しずつとはいえ自然放電が進み、蓄電容量が大きく低下します。

電動アシスト自転車用バッテリーを長時間にわたって充電器につないだままにすることはあまり推奨できません。

### 保管条件

電動アシスト自転車用バッテリーはできるかぎり乾燥し、風通しの良い場所で保管してください。湿気や水濡れから保護してください。天候不順の間は、電動アシスト自転車用バッテリーを自転車から外し、次回使用する時まで密閉された場所で保管してください。

電動アシスト自転車用バッテリーを以下の場所で保管しないでください。

- 煙探知器が設置されていない場所
- 可燃物や燃え上がりやすい物が近くにある場所
- 熱源が近くにある場所
- 密閉された車内（特に夏季）
- 直射日光が当たる場所

電動アシスト自転車用バッテリーが本来の寿命を全うできるように、電動アシスト自転車用バッテリーを室温で保管してください。

**-10 °C**以下、または**60 °C**以上の温度下では原則的に保管しないでください。

保管温度の上限を超えないよう十分注意してください。

電動アシスト自転車用バッテリーを電動アシスト自転車に取り付けたまま保管する（放置する）のは推奨できません。

### 不具合発生時の対応

修理のためであったとしても、ボッシュの電動アシスト自転車用バッテリーを絶対にこじあげないでください。それによってショートなどが発生し、ボッシュの電動アシスト自転車用バッテリーが発火する危険があります。この危険は、**いったんこじ開けた電動アシスト自転車用バッテリー**を後で再使用した場合にも生じることがあります。そのため、不具合が発生した場合にはボッシュの電動アシスト自転車用バッテリーをご自分で修理しようとせず、ボッシュの電動アシスト自転車用バッテリーをお買い求めの販売店にお問い合わせください。

## お手入れと保管

### 保守と清掃

▶ **電動アシスト自転車用バッテリーを水に漬けたり、高圧洗浄機で洗い流したりしないでください。**

電動アシスト自転車用バッテリーを清潔に保ち、スキンケア製品、日焼け止めや防虫剤が付着しないようにしてください。清掃は、水気を含んだ柔らかい布を使って丁寧に行ってください。

接続プラグの端子をときどき掃除し、グリースを塗布してください。その場合、医療用または機械部品用のワセリンを使用してください。

寿命が来て使用できなくなった電動アシスト自転車用バッテリーの廃棄方法については自転車の販売店にご相談ください。

### カスタマーサービス & 使用方法のご相談

バッテリーに関するご質問については、ご購入の自転車販売店にお問い合わせください。

▶ **カギのメーカー名と番号(3)をメモしておいてください。**カギを紛失した場合は、ご購入の自転車販売店にご連絡ください。その際、カギのメーカー名と番号を伝えてください。

自転車の販売店の連絡先は、WEBサイトの [www.bosch-ebike.com](http://www.bosch-ebike.com) で確認することができます。

### 輸送

▶ **電動アシスト自転車を自動車で運ぶ際、車内に積まず、車外のラゲージキャリアに載せて運ぶ場合は、損傷を防ぐために、ボードコンピューターとバッテリーを電動アシスト自転車から取り外しておいてください。**

電動アシスト自転車用バッテリーは（各国の）危険物規制規則の条項に準拠しています。損傷のない電動アシスト自転車用バッテリーは、特別の規制対象とはならず、個人ユーザーが路上を運ぶことができます。

電動アシスト自転車用バッテリーの運送は、外装に損傷がなく、電動アシスト自転車用バッテリーが正常に機能する場合にのみ許可されます。輸送する場合には、電動アシスト自転車用バッテリーのボッシュ純正の梱包材を使用してください。露出した端子面をテープなどで覆い、梱包内で電動アシスト自転車用バッテリーが動かないようにしてください。さらに、内容物がリチウムイオンバッテリーであることを輸送業者に伝えてください。また、その他の地域の規定にも注意してください。

電動アシスト自転車用バッテリーの輸送に関する詳細については自転車の販売店にお問い合わせください。バッテリーの輸送用梱包材を自転車の販売店経由で入手することもできます。

## 廃棄と本機に含まれる物質

本機に含まれる物質に関する情報については、リンク

[www.bosch-ebike.com/en/material-compliance](http://www.bosch-ebike.com/en/material-compliance)をご参照ください。



不要になった電動アシスト自転車用バッテリー、アクセサリと梱包材は、環境に適合した方法でリサイクルしてください。

電動アシスト自転車用バッテリーを家庭用ごみとして廃棄しないでください。

電動アシスト自転車用バッテリーを廃棄する前に、電極の接触面を覆うために粘着テープを貼ってください。

古くなった、または不具合のある電動アシスト自転車用バッテリーは、自転車を購入した販売店にご連絡いただければ、環境に適した方法でリサイクルするために無償で回収いたします。不具合のある電動アシスト自転車用バッテリーは屋外の安全な場所に保管した上で、自転車を購入した販売店にご連絡ください。電動アシスト自転車用バッテリーがひどく損傷している場合は、決して素手で触れないでください。電解液が漏れ出し、皮膚がかぶれるおそれがあります。



### リチウムイオン：

„輸送“の項に記載されている指示に注意してください(参照 „輸送“, ページ 日本語 - 5)。

使用しなくなった電動アシスト自転車用バッテリーの廃棄方法については自転車の販売店にご相談ください。



予告なく変更する場合があります。